

**対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ザイオン・ヒル公立小学校校舎改修計画」
引渡式**

2019年6月11日、マンチェスター県において、対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ザイオン・ヒル公立小学校校舎改修計画」の引渡式が開催されました。

山崎大使は挨拶の中で、日本の援助は、人間の安全保障の理念に基づき、草の根事業等を通じて人々の持続可能な発展を目指しており、本事業が実現して嬉しいと述べました。また、今日から児童のみならず、地域住民にもコンピューター・ルームが開放されることによって、地域全体の活性化に繋がることを期待しました。さらに、同小学校が、ジャマイカの豊かな伝統や文化を継承する子供たちにこれからも希望と啓発を与え続けていく存在となることを望みました。

ザイオン・ヒル公立小学校は山間部に位置し、2015年に新校舎が建築されましたが、資金不足によってコンピューター・ルームは未完成のままでした。また、校庭は未整備で穴だらけのため、体育の授業や運動会は敷地内で行えず、離れた施設を借りていた他、排水溝が整っていない為に、雨水を学校外に排出できずにいたなど困難な環境が続いていました。

本計画によって、同学校の教育環境が大幅に向上し、児童の教育環境の改善及び地域の活性化に繋がることが期待されています。

今般の引渡式には、被供与団体である小学校の代表、ノーディア・バースライト・ヒル教育省高等専門官、国家教育基金等の教育・学校関係者、報道関係者、地域住民代表などの来賓が出席しました。

被供与団体の代表であるジョンソン校長は、児童だけでなく、地域住民にも裨益すると述べ日本の支援に感謝しました。ジャマイカ政府を代表して挨拶したバースライト・ヒル教育省高等専門官は、子供は未来の象徴であり、質の良い教育環境の確保が重要であると述べつつ、これまで継続されてきたジャマイカと日本のパートナーシップ及び本事業への日本の支援に対する深い感謝を述べました。



挨拶する山崎大使



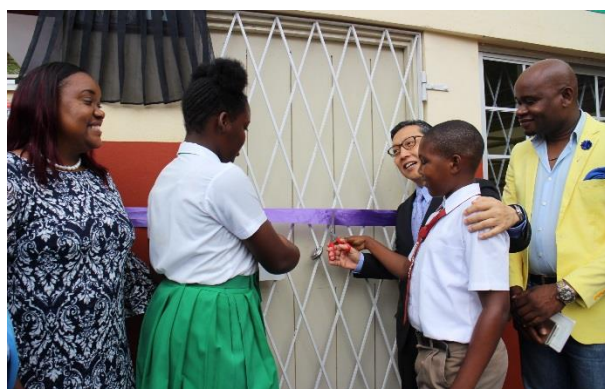
ノーディア・バースライト・ヒル・教育省高等専門官



シモン・グリーン・ジョンソン・ザイオン・ヒル公立小学校校長



感謝の歌を披露する児童代表



改修されたコンピューター・ルームのテープカット



式典に参加する学校関係者、地域住民代表